



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2015-2016 年度
1月号
NO. 316

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

IBC/DBC

国際会長：Wichian Boonmapajorn(タイ) 主題：「信念のあるミッション」
アジア地域会長：Edward K.W.Ong(シンガポール) 主題：「愛をもって奉仕をしよう」
東日本区理事：渡辺 隆(甲府) 主題：「原点に立って、未来へステップ」
関東東部部長：鈴木雅博(東京江東) 主題：「チェンジ！！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題：「変化と継続！クラブ一丸！！」

1月例会(合同新年会)

(東京グリーン・東京北・東京ひがし)

と き 2016年1月20日(水)
PM6:30~8:30
ところ 千代田区和泉橋区民会館2階和室
千代田区神田佐久間町 1-11
☎03-3253-4931
JR 秋葉原駅昭和通り口 徒歩3分
かいひ 1,500円(お弁当代)

☆プログラム

- ・開会点鐘／挨拶 青木会長(東京グリーン)
- ・ワイズリッグ／ワイズの信条
- ・食前の感謝
- ・乾杯 鮎澤会長(東京ひがし)
- ・会食
- ・新年会特別プログラム
「かっぽれ踊り」(櫻川流江戸芸かっぽれ)
- ・各種報告／スマイル
- ・閉会の挨拶 磯部会長(東京北)

新年明けましておめでとうございます

会長 鮎澤正和

2016年の東京は穏やかな元旦で幕をあげました。暖冬と云われている昨今東京人としてはありがたいですが、寒さを必要としている人たちにとっては何とも恨めしいことだと思います。さて、年が変わりましたがワイズ年度では半年が過ぎたところです。「変化と継続！クラブ一丸！！」を主題として取り組んでできました。チャリティラン、江東区民まつり、クリスマスオープンハウス等々メンバーの活躍により正に「クラブ一丸」が表に現れました。

今年は申年、「申(サル)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」「病が去る」等良いことや幸せがやってくるという年とする説があります。「未だはもう也、もうは未だ也」と云われますが残り半年、ピースウォークをはじめ色々なプログラムを実施しながら充実した時間を皆で共有して良い年にしたいと思っています。

今年もよろしく願いいたします。

✠ 今月の聖句 ✠

『あなたがたは、自分で注意していきなさい。もしあなたの兄弟が罪を犯すなら、彼をいさめなさい。そして悔い改めたら、ゆるしてやりなさい』

—ルカによる福音書第17章3節—



12月例会

出席者	14名	ネット	1名
会員出席数	11名	コメント	名
在籍数	13名	ゲスト	2名
(広義会員2名)		メーキャップ	名

会員出席率 100%

スマイル

11月
11,000円
累計
38,510円

2015-2016 年度役員

会長	鮎澤正和
副会長	須田哲史
書記	森村 実
会計	野本多美子
担当主事	花井雅男

12月クリスマス例会

今年のクリスマス例会は、12月10日(木)神楽坂下近くに所在する、フランス政府公式機関のアンステイチュ・フランセ東京(旧日仏学院)敷地内にある、レストラン「ラ・ブラスリー」で行われた。フランスで“Brasserie (ブラスリー)”とは、料理とワインを囲みながら楽しむ気軽なスタイルの店のことを指すそうです。今回ゆっくりと寛ぎ楽しいひと時を過ごせる場所を希望し、森村さんがこのレストランを紹介してくれました。鮎澤会長の挨拶と乾杯で18時30分開会。料理は前菜からデザートまで数種類の料理から選択出来るシステムに、それぞれ好みの料理をオーダーした。仙台から竹内さんと日々忙しい山口さんも出席し、久しぶりにオールキャストが揃い話も弾んだ。そんな雰囲気を察し、料理をゆっくり出して頂いた店の配慮に感謝。昨年の例会で得たワイン知識を思い出しオンリーワインで、食べて！飲んで！語って！笑って！穏やかに！ひがしクラブのクリスマスナイトを過ごしました。



東陽町クリスマスオープンハウス

毎年最後のプログラム“東陽町センター「クリスマスオープンハウス」”が今年も12月23日開催された。大沼実行委員長の開会挨拶、東陽2丁目町会長挨拶に続き恒例となった可憐なチアリーダーショーで開会セレモニーが終了。お待ちかね！つきたて餅のお雑煮が振舞われ10時オープン。早朝からバザー会場入場待ちの長い列が出来、今年も多くの人々が期待される。準備が整った各会場にも時間が経つにつれ人が集まり熱気が溢れる。今年も深川消防団・深川消防署の協力で設けられた体験コーナー(煙・AED)、そして、地震体験にスターツ社の起震車が今年も参加。スタンブラリーを行いながら多くの人々が災害体験をされた。模擬店コーナーのアトリウムでは、東京クラブ：コロケ、江東クラブ：うどん、むかでクラブ：カレーライス、グリーンクラブ：フランク&甘酒、北クラブ：おでん、ひがしクラブ：クレープ、ベイサイドクラブ：焼鳥のワイズ組、そして東陽2丁目町会：焼そば、ダイビングクラブ：海鮮焼&おにぎり、東陽町コミチーム：水餃子、お餅販売等々、担当する各模擬店コーナーも自慢の腕を振るい活気がみなぎった。ひがしクラブは今年も熟年パワー注入のクレープ焼。多くの興味と期待の目が集まった。ゴスペルショーの後行われた大抽選会で2015年のオープンハウスは無事終了した。



担当主事 花井雅男

- ▼12月14日、「3法人合同クリスマス礼拝・祝会」が東陽町センターを会場に開催され、30名が出席、勝山健一郎牧師(日本基督教団 大島シオン教会)に「人間の罪の歴史の中に生まれた主」と題してメッセージをいただいた。祝会では「テイラー基金・YMCA青少年国際交流プログラム」の活動紹介も行われ、懇親のときをもった。席上献金23,231円は東日本大震災救援・復興支援募金として用いられる。
- ▼12月15日、職員クリスマス礼拝・祝会が東陽町センターで開催された。70名の職員が集い、礼拝では篠田真紀子牧師(日本基督教団 浅草教会)にメッセージをいただいた。祝会では、YMCAの諸事業・歴史に関するクイズや出向者からのメッセージ紹介が行われ、YMCAの活動の広がりを深め合う機会となった。席上献金33,064円は東日本大震災救援・復興支援募金として用いられる。
- ▼12月23日、東陽町センタークリスマスオープンハウスが地域の方々や近隣小学校の協力のもと開催された。恒例のバザー、模擬店、被災地応援物産販売、絵画展、ウエルネスセンターの子どもたちの発表会などが行われた。約75万円の収益金は、地域の高齢者プログラムや国際協力活動、青少年リーダー養成のために用いられる。
- ▼1月5日、職員新年礼拝が東陽町センターで行われ、約80名の職員が出席した。長尾邦弘牧師(日本基督教団 深川教会)に「安心してください」と題してメッセージをいただいた後、各法人の代表者より年頭の挨拶があった。



★今月の誕生日

森村 実メン (19日)
奥峪 添子ネット (19日)
山口 紀子ネット (6日)



☆これからの予定

1月28日	ひがし第2例会
2月18日	ひがしTOF例会
3月5日	東陽町「陽春の集い」
3月6日	第22回ピースウォーク
3月5・6日	次期会長研修会(東山荘)